

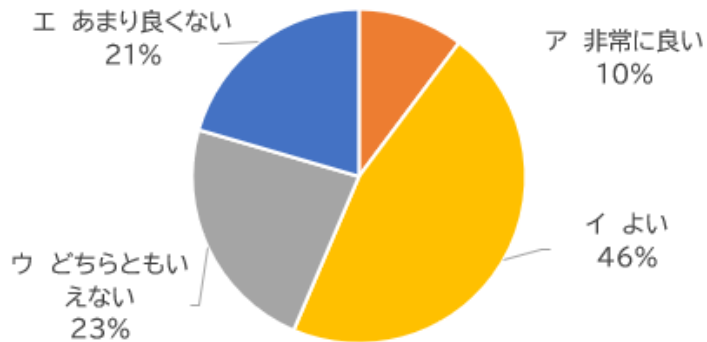
## 令和5年度「地域活動きずな研修」研修内容及び研修職員アンケート集計結果

### 1 研修内容の比較

	令和5・4年度	令和元年度	平成30年度
まち協の 会議・行事の 参加回数	定例会(初回顔合わせ)1回 会議・行事年4回	定例会年3日	定例会年3日
		行事年2回	行事年2回
参加時間数	最大17時間程度 (初回顔合わせ除く)	行事1回あたり 最大6時間程度	行事1回あたり 最大6時間程度

### 2 【研修職員】研修の総合的評価

#### 研修職員



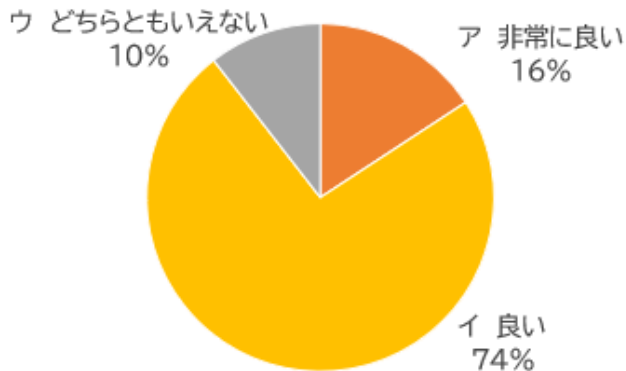
項目	回答数
ア 非常に良い	4
イ よい	18
ウ どちらともいえない	9
エ あまり良くない	8
総計	39

## 令和5年度「地域活動きずな研修」まちづくり協議会アンケート集計結果

### 1 【まち協】研修の総合的評価

対象団体数:20 団体/回答団体数:20 団体(回答率:100%)

#### まち協

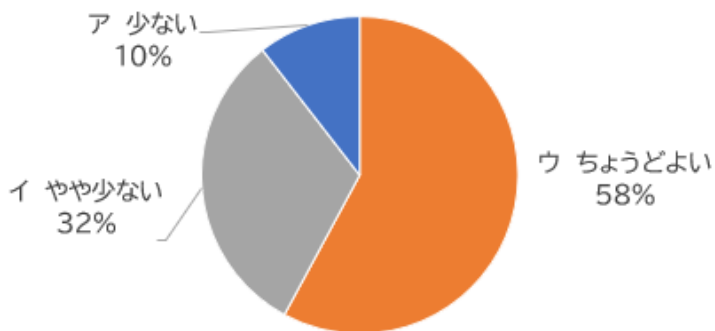


項目	回答数
ア 非常に良い	3
イ 良い	14
ウ どちらともいえない	2
無回答	1
総計	20

### 2 【まち協】参加の頻度・時間

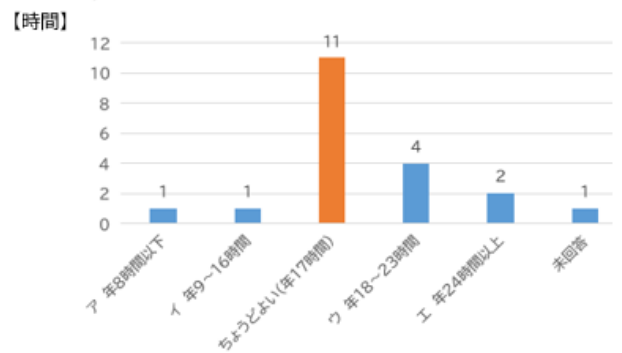
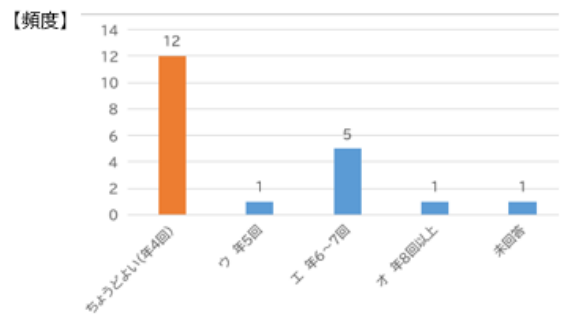
研修職員が地域活動(会議、行事)に参加する頻度、時間は？

(令和5年度は、1人当たり年間最大4回、最大17時間程度)



評価	回答数
ア 少ない	2
イ やや少ない	6
ウ ちょうどよい	11
無回答	1
総計	20

「ちょうどよい」以外に回答された方⇒適切な頻度、時間は？



### 3 【まち協】自由記述

若手職員が定例会議や行事に参加していくうえで、「こうした方がよいのでは」といったことや気づかれたことなどがあればご記入ください(自由記載)。

NO. (順不同)	意見
1	今期もイベントお手伝いで参加してもらえました。人手が必要なので助かります。一緒に楽しんでもらえるのが良いですね。
2	イベントへの参加のみではなく、経過のわかる会議への参加もしてほしい。 毎回参加される方は、自分で考えて関り、行動に移してくださるので助かるが、職務の関係とは思いますが、短い時間の参加は、負担ではないかと思う。
3	地域の行事・会議等には参画してもらい、それぞれの地域の特性などを理解して頂き、宝塚市の行政運営に貢献して頂きたいと思います。
4	地域活動きずな研修で、会議へのご参加、イベントでのご支援、お疲れ様でした。 イベントでのご支援は大変に助かりました。 多くの方がそれぞれの役割を果たすことで効率的に目的を果たすことができました。 地域の関係者の皆さんの評価は、「よくやっていただいた」ということでした。 ただ、毎回思うことですが、地域の皆さんは若い人の意見や考えを求めています。 会議は、一つの課題について共に考え、お互いに意見を交わし、コミュニケーションの力をつける良い機会です。 このような機会を逃さないようにしてください。

NO.  
(順不同)

## 意見

- 5
- ・両名とも、地域のイベントにもスタッフとして参加していただき、感謝しています。雰囲気を感じ取っていただけた気がするので、その点は良かったと思います。
  - ・中堅職員の人材は、潜在的な能力が高いと思います。その方々の提案やアイデアをもっと積極的に出していただくとありがたいと考えます。しかし時間的制約もあり、現在のようなスタイルが現実的かもしれません。
  - ・例えば自分の住んでいる地域の担当になっていただき、コミュニティの委員になっていただくことを期待しています。
  - ・参加された職員の方々の感想や意見、まち協に期待すること、自分がこれからできることなどをお寄せください。
  - ・各コミュニティからのまとめに基づいて、協働課としてみえてくる課題などを具体的にまとめて各コミュニティへ返して頂き次年度に協働を進めることを一つでも増やしていければよいと思います。
  - ・きずな研修とは直接関係ないですが、毎月運営委員会に出席される際に情報提供をふやしてほしいと感じています。

- 6
- (1)について、「ちょうどよい」と答えましたが、実際には1人の人がどの地域にどのくらい参加しているのかよく分からないので、このアンケート自体必要でしょうか？  
ただ、コミュニティとしましては、きずな研修の方々には積極的に手伝って頂いており、大変助かっています。是非研修を続けて頂けると有難いと思います。

- 7
- ①其々のまち協には地域特性があり、一小まち協の特色を理解して頂けるように研修計画を立てました。②日頃、市民がどう考えてまちづくりに取り組んでいるかを体験し学んで頂けるような会議や行事を中心にきずな研修ご参加頂いたお二人には、まちづくり推進委員会(会議)、世代間交流広場～夏休み工作教室、Uganまつり、地区防災訓練など、様々な視点でまち協活動の様子を体験して頂いたつもりです。③活動の準備、運営方法、参加者へのアドバイスなど様々なことに取り組んで頂きましたし、活動の貴重な戦力としても運営側としては大変助かりました。④きずな研修では地域住民を通じて普段経験できないことを肌感覚で学んで頂けたことは、今後の仕事の中でも活かして頂けるものと確信しています。⑤ただ、年間の参加時間が延べ17時間と制約があり、途中で退席されることなどがありました。時間的にもう少し余裕を持たせて頂くことで、更なる研修成果につながるように考えます。ご一考下さい。

NO.  
(順不同)

## 意見

- 8 2人とも、大変頑張ってくださいましたので、好評です。特にこうしたらよいという注文はありません。
- 9 参加された職員の方が「こうした方がよいのでは」という点はありません。まちづくり協議会側の反省として、「役員会に出ていただくのもいいのでは」という点があります。役員会は7, 8人で行い、全体的な計画やスケジュールリングなど形が決まる前の段階の話が多く、討議に参加しやすいのではと思いました。
- 10 是非発言をしていただきたい
- 11 若い人が地域の行事などに参加していくことはとても良いと思います。地域活動を実感してもらうには良い機会だと思いますが、日々の業務も忙しい中で負担になっていないかと思いません。若手職員さんが本当にこのきずな研修の意味を実感して来てもらっていると良いと思います。
- 12 まち協の活動や行事に参加していただくことは、大変ありがたいです。定例会議に参加される時はご出席いただいて地域活動を知っていただくことは嬉しいです。行事については、積極的に参加者ではなく当事者として準備から終了まで参加して欲しい。
- 13 時間や回数に制限があるため、活動(イベント)の一部にしか関わっていただくことができない。活動の内容を話し合ったうえで、計画から準備、実施、片付けだけによらず、反省会で率直な意見をもらうことで、まち協にとっても気づかないことが見えてきたり、若手職員さんにとっても何をやっているか明確になり「言われるままに手伝っている」感じにならず、1つのイベントを一緒に成し遂げる達成感を得て貰えるのでは無いかと考えます。

NO.  
(順不同)

## 意見

- 14 市をつかさどる市役所内何れかの部署に所属していることから、まちづくりにこだわらず、所属部署が宝塚市の中で果たさなければならない役目や、宝塚市の維持、発展のために尽くさなければならない活動を考えることが、まちづくりに通じていく所もありますので、所属部署と宝塚市行政の在り方を熟考してから参加すると、参加後はまちづくり目線での業務活動もできると思います。

- 15 申し訳ありませんが、このアンケートは答えにくく答えていません。若手職員の方々の研修であり、地域のコミュニティ側が活動参加の時間、頻度、回数などに関し、とくに意見はございません。市の若手職人の研修に役立つなら、もっと時間、頻度、回数を多くされたらよいかと思います。役立たないなら、減らしてはいかがでしょうか。コミュニティ側は回数が増えれば、来ていただく活動を増やします。若手諸君の方々に来ていただいた活動に役立っているか、どうかは参加される活動内容によって異なります。受付などをお手伝い程度か、活動の中心的役割(余りないと思います)を果たしてもらうのか。後日、いただく感想に助言になることまで指摘していただけるのか(中にはあり、有難いです)。これは、来ていただく職員によって異なります。総合的評価は活動内容、人によって異なります。いずれにしても、若手職員研修を受け入れてもらう活動部に「よろしく」と依頼すると「え～、何をしてもらうのですか」「受付をもらったらよいですか」という人がいる一方、「人手が足りずちょうどよい。〇〇を手伝ってもらう」と言われることもあります。様々です。柔軟に対応します。

- 16 特になし。限られた時間・日数ですが、まち協の様子や課題を知って頂き、今後の職務に役立てば幸いです。